

次年度の運行体制について

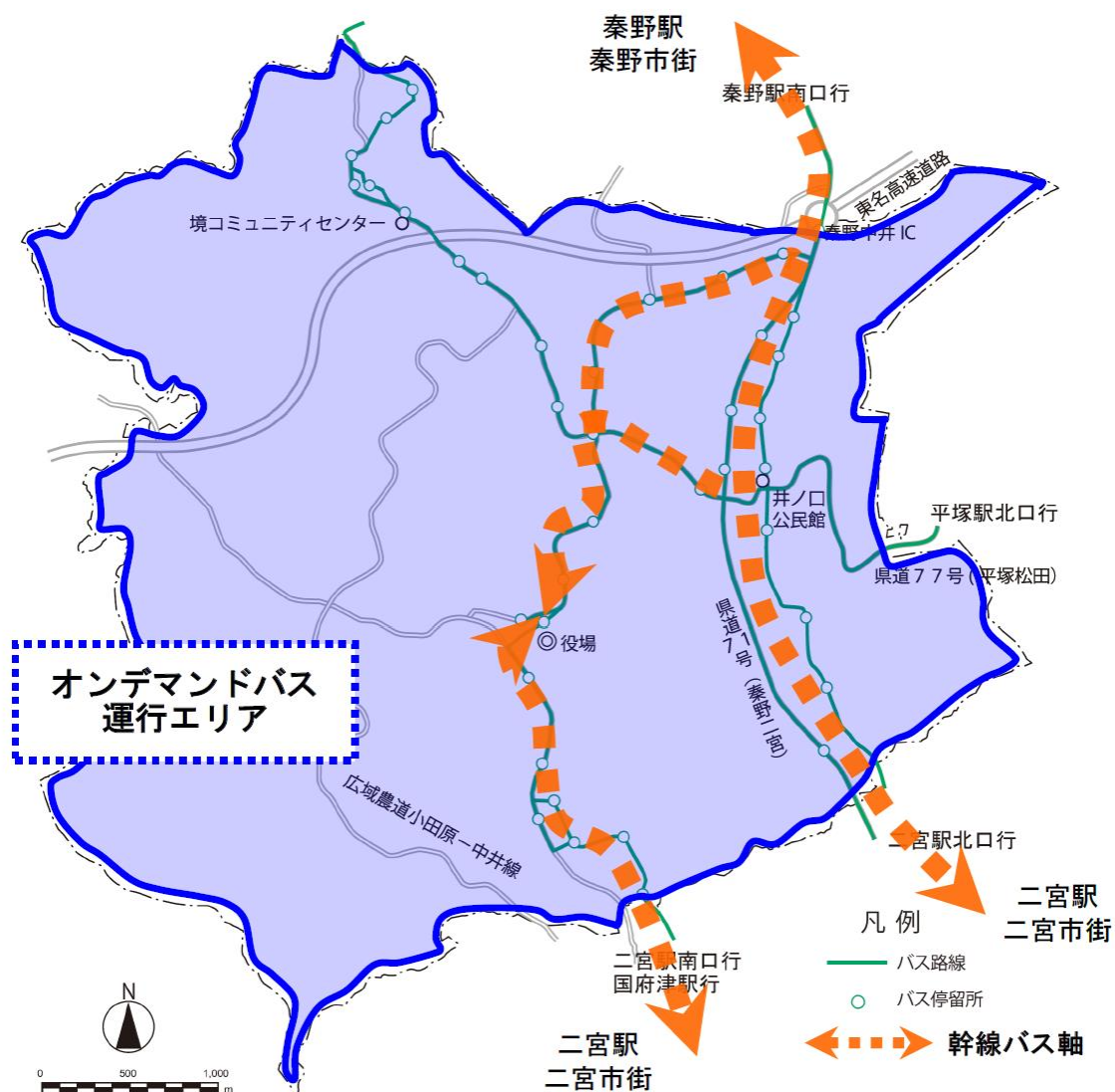
1. 運行体制

(1) オンデマンドバスの実証運行を継続

これまでと同じ運行システムで運行します。

(2) 町内のみの運行に限定

- 町内の乗降場所は、これまでと変わりません。
- 町内料金は変わりません。(町外料金はなくなります。)



2. 町外への利用

- 秦野市内や秦野駅、二宮町内や二宮駅へは、町内で路線バスに乗り継ぎ移動してもらう。秦野赤十字病院やザ・ビッグなど町外の施設は、路線バスで向かうことができる。
- 町内での乗継により、町外の乗継よりも安い料金で町外の目的地に行ける場合もある。
- 路線バスも町にとって、重要な交通手段。オンデマンドバスと路線バスを上手に利用し、1回でも多く乗ることが、公共交通を残していくことにつながる。

3. 乗降ポイントの名称の変更

(1) 対象乗降ポイント

【現 行】 30 なかい里やま直売所

↓

【変更後】 30 里都まちC A F E (なかい里やま直売所)

(2) 変更理由

平成 28 年度に新たな町の交流拠点として、里都まちC A F E がオープンしたことからその利用促進を図り、また、オンデマンドバスの営業が平日なのに対し、なかい里やま直売所の営業が土日であることから、利用者への誤解を招かないよう、名称変更する。

ただし、これまでの利用を踏まえ、利用者への混乱を防ぐため、「なかい里やま直売所」の名称をカッコ書きで残すこととする。

※乗降ポイント番号は変更しない

※乗降場所（オンデマンドバス停車場所）は変更しない。

4. 実施日

1 及び 3 の変更は、平成 30 年 4 月 1 日から実施する。

（4 月 1 日は日曜日であるため、実質は 4 月 2 日から実施）

5. 運行内容の検証

- 半年程度を目途に利用状況を確認する。
- 町内完結型運行による利用状況への影響を検証
- 検証の結果に基づき、見直しを行う。

※引き続き 5 年間の実証運行を保障するものではない。